

都立光丘 高等学校 令和7年度（1学年用） 教科

地理歴史 科目 地理総合

教科： 地理歴史 科目： 地理総合

単位数： 2 単位

対象学年組： 第 1 学年 1 組～ 6 組

使用教科書：（ 高等学校新地理総合 帝国書院 新詳高等地図 帝国書院 ）

教科 地理歴史 の目標：

- 【知識及び技能】地理的現象や歴史的事象を理解し、図表や統計などを読み解く技能を身につける。
- 【思考力、判断力、表現力等】地理的事象や歴史的事象を考察し、現代社会との繋がりを考察し、表現できる力を育成する。
- 【学びに向かう力、人間性等】現代社会の問題点や過去の出来事に関心を持ち、主体的に探求し、解決しようとする態度を養う。

科目 地理総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
<p>日常生活の中でみられる様々な地図の読図を基にして、地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解する。</p> <p>現代世界の様々な地理情報について、地図や地理情報システムなどを用い、その情報を収集、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付ける。</p> <p>現代世界の地域構成を示した様々な地図の読図などを基にして、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解する。</p> <p>世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解する。</p> <p>世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し、理解する。</p> <p>世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解する。</p> <p>世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解する。</p> <p>我が国をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に、地域の自然環境の特色と自然災害への備えや対応との関わりとともに、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性などについて理解する。</p> <p>さまざまな自然災害に対応したハザードマップや新旧地形図をはじめとする各種の地理情報について、その情報を収集し、読み取り、まとめる地理的スキルを身に付ける。</p>	<p>地図や地理情報システムについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>。地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件との関わり、地域の共通点や差異、持続可能な地域づくりなどに着目して、主題を設定し、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p>	<p>地図や地理情報システムについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。</p> <p>現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。</p> <p>生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。</p> <p>地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。</p> <p>自然環境と防災について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。</p>

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	<p>A 地図で捉える現代社会</p> <p>【知識及び技能】 日常生活の中でみられるさまざまな地図の読図などを基に、地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解する。 現代世界のさまざまな地理情報について、地図や地理情報システムなどを用いて、その情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付ける。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 地図や地理情報システムについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 地図や地理情報システムについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。</p>	<p>【指導事項】</p> <p>1. 地球の形と運動 (1) 地球の大きさ (2) 地球の運動</p> <p>2. 地球上の位置 (1) 経線と緯線 (2) 度数を読む (3) 地球を分ける</p> <p>3. 時刻と時差 (1) 正午の概念 (2) 時差 (3) 世界時 (4) 標準時 (5) 各国の時間 (6) 地球を一周すると (7) 時差と時刻の計算</p> <p>【教材】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校新地理総合(帝国書院) ・新詳高等地図帳(帝国書院)、 ・新詳地理資料(帝国書院) ・一人1台端末の活用 	<p>【知識・技能】日常生活の中でみられるさまざまな地図の読図などを基に、地図や地理情報システムの役割や有用性などについて理解している。 現代世界のさまざまな地理情報について、地図や地理情報システムなどを用いて、その情報を収集し、読み取り、まとめる基礎的・基本的な技能を身に付けている。</p> <p>【思考・判断・表現力】地図や地理情報システムについて、位置や範囲、縮尺などに着目して、目的や用途、内容、適切な活用の仕方などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】地図や地理情報システムについて、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	<p>B 国際理解と国際協力</p> <p>【知識及び技能】 現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きなどについて理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。</p>	<p>【指導事項】</p> <p>4. 地球儀と地図 (1) 地球儀 (2) 地図</p> <p>(3) 主な世界地図</p> <p>5. 独立国と属領 (1) 独立国 (2) 属領</p> <p>6. 領域 (1) 領土 (2) 領海 (3) 領空</p> <p>7. 国境 (1) 国境の意味と役割 (2) 種類 (3) 国境紛争の主原因</p> <p>8. 日本の領域と領土問題 (1) 日本の領域 (2) 領土問題</p> <p>【教材】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高等学校新地理総合(帝国書院) ・新詳高等地図帳(帝国書院)、 ・新詳地理資料(帝国書院) ・一人1台端末の活用 	<p>【知識・技能】現代世界の地域構成を示したさまざまな地図の読図などを基に、方位や時差、日本の位置と領域、国内や国家間の結び付きについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】現代世界の地域構成について、位置や範囲などに着目して、主題を設定し、世界的視野から見た日本の位置、国内や国家間の結び付きなどを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】現代世界の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>	○	○	○	10
定期考査			○	○		1	

2 学 期	<p>C生活文化の多様性と国際理解</p> <p>【知識及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解する。 世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。</p>	<p>【指導事項】 9. 国家間結合と国連の役割 (1) 国家間結合 (2) 国連 10. 世界の貿易 (1) 日本の貿易 (2) 世界の貿易 11. 交通の発達 (1) 原始的交通 (2) 近代交通の特徴</p> <p>【教材】 ・高等学校新地理総合(帝国書院) 新詳高等地図帳(帝国書院)、 新詳地理資料(帝国書院) ・一人1台端末の活用</p>	<p>【知識・技能】世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。 世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>				10
	定期考査			○	○		1
	<p>C生活文化の多様性と国際理解</p> <p>【知識及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解する。 世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解している。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。</p>	<p>【指導事項】 (3) 各種交通機関 12. 生活と環境条件 (1) 自然環境 (2) 社会環境 13. 人々の生活と地形 (1) 地形とは (2) 地球の内部構造 (3) 大陸移動に関する諸説 (4) 大陸の変遷 14. 内的営力 (1) 地殻運動 (2) 火山活動 15. 外的営力 (1) 風化作用 (2) 侵食作用 侵食平野と堆積平野 16. 大地形 (1) 安定陸塊 (2) 古期造山帯 (3) 新期造山帯 17. 小地形 (1) 谷底平野 (2) 扇状地 (3) 氾濫原 (4) 三角州</p> <p>【教材】 ・高等学校新地理総合(帝国書院) 新詳高等地図帳(帝国書院)、 新詳地理資料(帝国書院) ・一人1台端末の活用</p>	<p>【知識・技能】世界の人々の特色ある生活文化を基に、人々の生活文化が地理的環境から影響を受けたり、影響を与えたりして多様性をもつことや、地理的環境の変化によって変容することなどについて理解している。 世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し国際理解を図ることの重要性などについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】世界の人々の生活文化について、その生活文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件との関わりなどに着目して、主題を設定し、多様性や変容の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】生活文化の多様性と国際理解について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>				11
	定期考査			○	○		1

3 学 期	<p>D 地球的課題と国際協力</p> <p>【知識及び技能】 世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解する。 世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 世界各地で見られる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究、解決しようとする態度を養う。</p>	<p>【指導事項】</p> <p>1 8. 日本の地形 (1) 大地形 (2) 小地形</p> <p>1 9. 人々の生活と気候 (1) 気候の意味 (2) 大気の状態 (3) 低気圧と高気圧 (4) 大気の大循環 (5) 風の種類 (6) 気候区分と気候帯</p> <p>2 0. 熱帯と人々の生活 (1) 雨林気候 (2) モンスーン気候 (3) サバナ気候</p> <p>2 1. 乾燥帯の生活 (1) ステップ気候 (2) 砂漠気候</p> <p>2 2. 温帯の生活 (1) 温暖冬季少雨気候 (2) 温暖湿潤気候 (3) 地中海性気候 (4) 西岸海洋性気候</p> <p>2 3. 亜寒帯の生活 (1) 亜寒帯冬季少雨気候 (2) 亜寒帯湿潤気候</p> <p>2 4. 寒帯の生活 (1) ツンドラ気候 (2) 氷雪気候</p> <p>2 2. 様々な環境問題 (1) 種類 (2) 環境問題への取り組み</p> <p>2 3. 熱帯林の破壊 (1) 熱帯林の重要性 (2) 大規模伐採の目的 (3) 東南アジアの開発と保全</p> <p>2 4. 温暖化の現状と対策 (1) 原因 (2) 発生する問題 (3) 対策と課題</p> <p>【教材】 ・高等学校新地理総合(帝国書院) ・新詳高等地図帳(帝国書院)、 ・新詳地理資料(帝国書院) ・一人1台端末の活用</p>	<p>【知識・技能】世界各地でみられる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の各地で共通する傾向性や課題相互の関連性などについて大観し理解している。 世界各地でみられる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などを基に、地球的課題の解決には持続可能な社会の実現を目指した各国の取り組みや国際協力が必要であることなどについて理解している。</p> <p>【思考・判断・表現】世界各地でみられる地球環境問題、資源・エネルギー問題、人口・食料問題及び居住・都市問題などの地球的課題について、地域の結び付きや持続可能な社会づくりなどに着目して、主題を設定し、現状や要因、解決の方向性などを多面的・多角的に考察し、表現している。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】地球的課題と国際協力について、よりよい社会の実現を視野にそこでみられる課題を主体的に追究、解決しようとしている。</p>				8
	定期考査			○	○		1

合計	70
----	----